

平成 17 年 度

新潟県放射線監視センター年報

第 4 卷

平成 18 年 12 月

新潟県放射線監視センター

はじめに

このほど、平成 17 年度の新潟県放射線監視センターの業務概要及び調査研究成果をとりまとめセンター年報として第 4 巻を発刊しましたので、ご高覧いただければ幸甚であります。

当センターは、1 サイトでは世界最大の原子力発電所である東京電力株式会社柏崎刈羽原子力発電所周辺の環境放射線監視調査を主な業務としています。環境放射線監視調査は原子力安全の根幹で県民の安心、信頼につながるものであり、調査結果については、速やかで正確な情報を県民の皆様にお届けすることが私どもの責務であると考えております。そのため放射線監視自動観測局等の表示盤及びホームページ上でリアルタイムデータの公表を行うなど迅速で分かりやすいデータ提供に努めているところであります。環境放射線監視業務は、極めて高い専門性と継続性が求められる分野でもありますので、柏崎刈羽地域核種分布基礎調査等の各種調査研究を実施し、監視の基礎資料として利用するとともに職員のレベル向上も図ってきたところであります。また、17 年度におきましては環境放射線監視テレメータシステムの更新を行ったところであり、更新に際しては、万一の緊急時にいち早く対応するためデータ収集間隔の短縮や放射線スペクトルデータのリアルタイム解析機能並びに中越大地震の経験を踏まえて放射線自動観測局に従来からの無停電電源装置に加えて自動起動型発電機を設置し、長時間に及ぶ停電時にも監視を継続できるシステムとするなど一層の強化策を図ったところであります。昨今、原子力発電所では、データの改ざんなどの問題が起きておりますが、私どもがしっかりと監視を行うことで県民の皆様へ安全、安心を提供できるものと考えております。

センター年報の内容について皆様の忌憚のないご意見をいただければ幸いです。今後とも皆様のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

平成 18 年 12 月

新潟県放射線監視センター所長

殿 内 重 政

目 次

I 業務報告編

1 運 営	3
1・1 沿 革	3
1・2 施設・設備の概要	3
1・3 組 織	6
1・4 予算・決算	7
1・5 主要備品	7
1・6 行 事	8
1・7 外部委員会等への参画	10
2 業務概要	11
2・1 柏崎刈羽原子力発電所周辺環境放射線監視調査	11
2・2 環境放射能水準調査	12
2・3 原子力総合防災訓練	12
2・4 調査研究業務	13
2・5 その他の業務	15

II 研究報告編

1 研究報告	19
【研究報告】	
1) 浮遊じんの全ベータ放射能の季節変動に及ぼす遠方起源ラドンの影響	21
山崎興樹・霜鳥達雄・藤巻広司・坂上央存・殿内重政	
【技術報告】	
1) 環境放射線テレメータシステムの概要	28
坂上央存・藤巻広司・丸田文之	
2 他誌発表	38
3 学会等発表	38

III 資料編

新潟県放射線監視センター年報 研究報告編投稿規程	41
新潟県放射線監視センター年報 研究報告編執筆要領	42